

# にこにこリハビリデイサービス 運営推進会議議事録 (2024. 4. 1)

## 運営推進会議日時

2024. 4. 11 (木曜日) 15:30 地域包括支援センター代表者様 民生委員様 にこにこリハビリデイサービス

2024. 4. 16 (火曜日) 17:00 ご利用者様、ご利用者様ご家族様 ご利用者様宅前

## 検討内容

- ① 運営推進会議の意義について
- ② 当事業所の運営について (実績)
- ③ 当事業所の今後の課題と予定について

## 検討内容①運営推進会議の意義について

介護保険サービスの地域密着型事業所 (私どもデイサービス) は、地域に根ざした事業を行うという役割を担っています。運営推進会議は、事業の透明性・健全性をさらに高めることや周囲との連携を強化したりする狙いがあります。

地域密着型の事業所はご利用者様、ご利用者様の家族、地域住民の代表者、市町村の職員または地域包括支援センターの職員、有識者などにより構成される協議会「運営推進会議」を設置する必要があります。

運営推進委員会では事業所の活動状況を報告し、評価とともに必要な要望・助言を聞きます。

また、事業所が、利用者、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、事業所による利用者の「抱え込み」を防止することも目的としています。

なお、越谷市の指導により運営推進会議の内容を公にも開示することが義務付けられています。当施設では、にこにこリハビリデイサービスのホームページにて情報を開示しています。

管理メニュー

JIMDO

アップグレード

運営推進委員会議資料 (5.10.1) .pdf  
PDFファイル [189.4 KB]  
ダウンロード

運営推進委員会議資料 (4.10.1) .pdf  
PDFファイル [211.5 KB]  
ダウンロード

運営推進委員会議資料 (4.4.1) .pdf  
PDFファイル [235.1 KB]  
ダウンロード

運営推進委員会議資料 (3.9.1) .pdf  
PDFファイル [187.5 KB]  
ダウンロード

サポート

## 検討内容②当事業所の運営について

### コロナ・インフルエンザ関連：

#### 感染予防の対応について

コロナウイルス、インフルエンザの感染が続いています。感染拡大予防対策として、職員とご利用様への送迎時の手指の消毒、マスク着用の徹底、換気のため排気窓の開放（常時排気窓の開放）、サーキュレーターの使用、定時（10:30、14:30）の施設内消毒、机の上のパーテーションの設置（食事時間帯のみ）を継続しています。

令和5年度下期では、令和5年10月～令和6年2月までで、数名ご家族様がコロナウイルス、インフルエンザに感染なさいました。また、令和6年3月にご利用様、職員、職員家族が数名コロナウイルスに感染しました。施設内で共有した時間はなく、施設内感染ではなかったと思われます。3月末で皆様回復なさっています。

今後も、感染対策を徹底していく予定です。

### 転倒、転落等の事故発生：0件

下期に関しては、転倒転落事故はありませんでした。日々、事故がないように職員一同注意をしています。今後も十分に気を付けます。

### 人員配置：施設基準（越谷市で定められた、配置が必要となる職員）

#### 1日毎の人員配置

・生活相談員1名 ・ヘルパー1名（生活相談員・ヘルパーのうちどちらかは常勤でなくてはならない、無資格でも可）・機能訓練指導員1名・管理者1名（生活相談員やヘルパー等との兼務可）

⇒常時3名以上の人員の配置が不可欠

#### 現状のここにこリハビリデイサービスの人員配置

前回報告時から、職員の変動はありません。

#### 1日毎の人員配置

・生活相談員1名（常勤） ・ヘルパー2名（非常勤） ・送迎ドライバー1名  
・機能訓練指導員1名（理学療法士） ・管理者1名（生活相談員との兼務）

⇒常時4名+送迎ドライバー1名

現在の職員は全員有資格者（生活相談員=介護福祉士（国家資格））

非常勤ヘルパー=介護福祉士2名 ヘルパー2級1名 初任者研修修了2名）

### 利用者情報：

現在登録者数：43名（要介護30名 要支援13名）

登録状況（定員は既存のサービ

ス10名・サービスA5名）

※()内はサービスAの方

※令和6年3月末日現在

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	10+(1)	10+(1)	10+(1)	9	10+(1)
午後	10	9+(1)	10+(1)	7	10+(1)

※個別リハビリ、入浴、送迎の業務の安全性を考慮し、受け入れを制限していますので、現状許容できる定員はほぼまわっている状況です。

### 担当ケアマネージャー様情報：

開設当初より、個別の居宅介護支援事業所様にご利用様が偏ることなく、色々な事業所様からご利用者様を紹介していただいております。その傾向は現在も変更ありません。

前回報告時の事業所様総数：22

今回報告時の事業所様総数：20

※総ご利用者様数 43 名に対して、ご担当ケアマネージャー様事業所 20 か所になります。  
同一居宅様で担当していただいているご利用者様は 1 名～5 名です。(尚、包括支援センター様に関しては地域ごとの担当になりますので除外しています)

#### デイサービスでの活動状況

- ・リハビリ (個別リハ、マシン等の自主リハ、トランプ・折り紙・計算等の脳トレ)  
※個別リハビリの記録は、出来る限り具体的な回数や時間を記入していただくようになりました。
- ・入浴
- ・集団リハビリ 16 時～
- ・交流 ご利用者様同士の交流、職員との交流
- ・買い物 金曜日の午前中、移動販売車が来所。希望者の方はお買い物をしていただいています。

#### 職員の教育:

- ・月に一度 (計画的に) 始業前に勉強会を開催中。  
(消防研修、危険予測トレーニング、感染症対策、虐待予防について等々)
- ・外部の研修会の参加も積極的に促していきたいと考えています。

#### 検討内容②当事業所の今後の課題

##### 今後の課題:

身体介護、健康管理: 緊急時の対応や感染症対策の徹底を継続 (定期的な研修を維持する、フローチャートの周知、緊急連絡のための書類の整理等)

リハビリ: マシントレーニング、平行棒内運動等を実施なさっています。極力お身体を動かしていただけるように適宜職員がお声掛けを行っています。

自主リハビリについては、運動量を把握するため、具体的な回数や時間を記録していただくようになりました。

職員の確保: 昨年 12 月にドライバーが 1 名退職しました。メインの仕事 (介護ヘルパー) をしながら、1 月に 2～3 回程度出勤していました。メインの仕事の出勤形態が変更になったため、こちらのシフトと合わなくなり退職となっています。現在の職員にて一応業務は遂行出来ています。但し、賃金改定により職員が働くことが出来る時間が短くなっています (多くの職員が、扶養範囲内で勤務をしているため)。1 名程度の職員を確保する必要があるかも、、、と検討しています。

利益の確保: ほぼ定員を満たしています。入院等で長期間お休みされる方がいます。現在 1 名が入院にてお休みなさっています。また、4 月に介護保険制度が改正されました。要介護、要支援の方ともに介護報酬も変更になっていますが、ほぼ、横ばいですので、現在の運営に影響はないと考えています。

総評: 運営は概ね安定していると考えています。現在の運営を継続していきたいと考えています。

簡単ではございますが、以上、ご報告いたします。

今後も、常にご利用者様に寄り添うデイサービスの運営を目指して参ります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 頂戴したご意見

民生委員様：地域の方々の運動や交流の場になっていると思います。これまでも地域に根差して、より良い施設を運営して行ってください。

地域包括支援センター様：感染症対策がとても大変だとおもいます。ご利用者様にとっては生命にかかわることですので、これからも感染対策をしっかりと図って下さい。

ご利用者様：デイサービスの雰囲気がとても良いです。これからも、今の雰囲気を持続してほしいです。

ご利用者様ご家族様：本人は楽しく通っています。これからも楽しい時間を過ごさせてもらえるようによろしくお願ひします